

〔補助額算定の例〕

期間	代替職員 の賃金等	補助対象期間	補助額
〈継続〉 ■がん等の治療のための 休職期間 R5. 5. 1～R5. 10. 31 ■代替職員の雇用期間 R5. 4. 1～R5. 12. 31	基本給 月18万円	6か月 (R5. 5. 1～R5. 10. 31)	<u>54万円</u> 18万円×1/2=9万円 9万円×6か月=54万円
	基本給 月22万円		<u>60万円</u> 22万円×1/2=11万円 10万円(上限)×6か月=60万円
	派遣料金 月24万円		<u>50.4万円</u> 24万円×70%×1/2=8.4万円 8.4万円×6か月=50.4万円
〈継続〉 ■がん等の治療のための 休職期間 R5. 11. 1～R6. 8. 31 ■代替職員の雇用期間 R5. 4. 1～R6. 12. 31	基本給 月18万円	5か月 (R5. 11. 1～R6. 3. 31) + 2か月 (R6. 4. 1～R6. 5. 31)	<u>45万円</u> (※R5年度申請) 18万円×1/2=9万円 9万円×5か月=45万円 + <u>18万円</u> (※R6年度申請) 18万円×1/2=9万円 9万円×2か月=18万円
〈通算〉 ■がん治療のための 休職期間(1回目) R5. 4. 1～R5. 6. 30 ■代替職員の雇用期間 R5. 3. 30～R5. 6. 30	基本給 月18万円	R5. 4. 1が補助対象開始日となり、暦に従って支給 期間7ヶ月の日数計算を行う。(R5. 10. 31まで) (R5. 4. 1～R5. 10. 31 : 214日)	
■がん治療のための 休職期間(2回目) R5. 8. 1～R5. 10. 31 ■代替職員の雇用期間 R5. 8. 1～R5. 11. 10		3か月(91日) (R5. 4. 1～R5. 6. 30) ※214日-91日=123日 残り123日	<u>27万円</u> 18万円×1/2=9万円 9万円×3=27万円
■がん治療のための 休職期間(3回目) R6. 1. 4～R6. 2. 3 ■代替職員の雇用期間 R6. 1. 4～R6. 2. 9		3か月(92日) (R5. 8. 1～R5. 10. 31) ※123日-92日=31日 残り31日	<u>27万円</u> 18万円×1/2=9万円 9万円×3か月=27万円
■がん治療のための 休職期間(3回目) R6. 1. 4～R6. 2. 3 ■代替職員の雇用期間 R6. 1. 4～R6. 2. 9		1か月(31日) (R5. 1. 4～R5. 2. 3) ※31日-31日=0日 残り0日となり 支給終了	<u>9万円</u> 18万円×1/2=9万円
		合計	63万円

※ 日数に端数がある場合は日割計算

※ 賃金が時給の場合は実績で計算